

かのこゆりだより

第2号

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

深川病院を代表いたしまして新年のご挨拶を申し上げます。昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

当院では、昨年4月に新看護部長が誕生し看護部は新体制で第一歩を踏み出した年でもあり、チーム医療における各部署の役割が再確認できました。

また、基本理念である「私たちは患者様や地域の皆様と、信頼関係に基づいた良質な医療・リハビリ・温もりある介護を通し、生きがいある療養生活支援を目指します。」を信条とし、来院していただいた方々が快適に過ごせるよう職員の接遇力の向上、業務改善、院内照明設備のLED化などハード面、ソフト面の両方から環境の整備に努めてまいりました。

今年は、医療を取り巻く厳しい環境に対応すべく診療体制を充実させ、地域に根付いた病院として患者様や利用者様、地域住民の方々、関わりのある皆様のご意見を真摯に受け止め、職員全体が理念を意識し、スタッフ一人一人が責任を持って「安全」・「安心」な医療・介護を提供できるよう努力していきますので、今年もよろしくお願ひ申し上げます。

院長 深川差雅香

医療法人深川病院

富山県魚津市東尾崎3484-1
TEL 0765-31-6200/FAX 0765-31-6203

併設：デイサービスセンター／訪問リハビリテーション
居宅介護支援事業所／訪問看護ステーションふかがわ



当院のロゴマーク「F(H)」は、地域の皆様及び患者様の笑顔の為に、『良質な医療』と『温かい介護』をお届けしますの思いから、ギフト(贈り物)をイメージし、2つのリボンで表現したものとなっています。

病棟スタッフのユニホームが変わりました



男性看護師



男性介護士



女性看護師



女性介護士



平成25年1月1日より、病棟スタッフのユニホームが新しくなりました。

写真からもわかるように、ユニホームカラーを看護師は『白』、介護士は『水色』と、今までと同様の基本色となっております。そのため、ユニホームが変わっても気づかれない方もおられるかもしれません。大きな変化が無い事が患者様やご家族の皆様にとって、『安心』につながるのではないかと思います。新ユニホームでは、女性スタッフのサイドには、水色のラインが入りました。水色は当院のイメージカラーになっております。水色からは、海や川、そして魚津市の特徴である蜃気楼なども連想できます。

清潔感溢れる新しいユニホームに身を包み、医療・介護を通して地域の皆様のお役にたてるように、患者様の笑顔のために更なる技術向上に努めてまいりたいと思います。

インフルエンザ感染予防

インフルエンザは、例年11月上旬から発生し、その後爆発的な患者数の増加を示し、1月下旬から2月上旬にピークを迎えた後、急速に患者数の減少を経て4月上旬までに終息します。

インフルエンザの感染

インフルエンザの感染経路としては、主に①飛沫感染、②接触感染があります。

①飛沫感染

インフルエンザウイルスは感染者のくしゃみや咳によって、気道分泌物の小粒子（飛沫）に含まれて飛散します。それを直接吸い込み、粘膜に付着することによって感染します。

②接触感染

感染者のくしゃみや咳などに含まれたインフルエンザウイルスが付着した手で、環境中（机、ドアノブ、スイッチなど）を触れた後、その部位を他の人が触り、かつそのままの手で自分の眼や口や鼻を触ることによって感染します。

予防法

空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなります。これはのどや鼻の粘膜の防御機能が低下するためで、粘膜を保護するためにも、外出時にはマスクを着用し、室内では加湿器などを使って適度な湿度(50~60%)を保つとよいでしょう。そして、人は思っているよりも手で顔や口元を触ります。ウイルスが付いた手で唇などを触ると感染するリスクが高まります。手洗いや、アルコール消毒などで手についたウイルスを減らす心がけをしましょう。



当院では感染症予防のため、年1回、2班に分けて手洗い研修を行っています。

院内感染や、感染予防に対する知識を深めたのち、実際に手洗いを行い、洗い残しを以下のように確認しています。

- ①ブラックライトに反応する液体を手につける。
- ②いつものように手を洗う。
- ③ブラックライトで確認。

と、すごく単純でわかりやすくなっています。

いつもと同じように手を洗いましょうと言われても、普段より念入りに洗ってしまいますね。不思議なことに、丁寧に洗っているつもりでも、洗い残しがあるようです。洗い残しのあつた部分を忘れず、手を洗う時に思い出すよう心がけています。

院内感染防止対策委員会

深川病院でのイベントや取り組みは、ホームページ・スタッフブログでも紹介しております。

部署紹介～連携室～



連携室は主にMSW（医療ソーシャルワーカー）2名が業務に携わっています。

業務内容は、入院・退院・転院・施設入所の相談、入院中の生活相談、他院・他施設との連絡調整、退院調整や支援、広報誌「かのこゆりだより」の発行などがあります。

今回は、入院の相談から入院までの流れを紹介します。

入院の相談には、入院先の医療機関から療養型の病院を紹介された方、入所している介護施設から療養型の病院を紹介された方、担当のケアマネージャーさんから入院を勧められた方などが来院されます。

来院していただくと、30分から1時間程度ご家族からお話を伺わせていただいています（面談）。その時に、主治医からの診療情報提供書をお持ちいただき、入院に至った経緯や、生活歴、入院の目的などを確認させていただきます。

後日、担当のスタッフで受入可能かどうかを検討致します。受入が可能と判断されれば、調整ができるまでの間、しばらくお待ちいただくことになります。その後、入院日の調整を行い、入院していただきます。

入院された後も、連携室との関わりは続いていきます。入院中の相談や、退院に向けての相談、調整などご家族のそばに寄り添ってみたいと考えています。質問や相談などがありましたら、受付窓口や病棟スタッフにお気軽にお声をかけてください。私たちがお話を伺いいたします。



（面談風景）

次回の部署紹介は、連携室の退院調整や支援をテーマに掲載します。

PICK UP EVENTS ◇ おいしいもの食べよう 編 ◇



毎月1回、「かのこゆり喫茶」を行なっています。患者様に、カフェオレや紅茶、ジュース等の中から好きな飲み物を選んでいただき、ケーキとセットでお出ししています。患者様の中には、飲み物にトロミが必要な方もおられます。そのような患者様には、飲み物にトロミをつけてお出ししています。音楽を聴きながら、他の階の患者様と会話を楽しんでお過ごし頂く時間は、いい気分転換になっているようです。

12月18日、デイサービスの利用者様がスタッフと協力し豚汁を作りました。
夏には、花壇で作ったジャガイモを使ってカレーを作りましたが、今回はカレーに次ぐ第二弾です。
さすが皆さん！手際よく豚汁を作つておられました。
みなさんの愛情がたくさん詰まった豚汁は、具沢山で素材の味が引き立ちとてもおいしかったです。
寒い冬に温かい豚汁は、身体も心もポカポカしてくれました。
ごちそうさまでした。



With All Our Hearts ~心をこめて~

ありがとうございました①

8/9 デイサービスセンターで、「カラオケあります海」の皆様にご訪問頂き納涼祭が行なわれました。デイサービスの利用者様、病棟の患者様、そしてご家族の皆様が「カラオケあります海」の皆様の歌や踊りを楽しめました。懐かしい歌に耳を澄ませ、会場では一緒に口ずさむ方もいらっしゃいました。

歌や踊りに豪華な昼食と、楽しいひとときを過ごすことができました。「カラオケあります海」の皆様、ありがとうございました。

〈管理栄養士 生駒主任 のおススメレシピ〉

風邪予防の1品：人參のナムル

◇材料◇

人參 1本
塩 適宜
ごま油 少々
白ゴマ 少々



生駒主任作

◇作りかた◇

- ・人參は千切りにしゆります。
- ・ゆであがったら水気を切り、塩・ごま油で味付けします。
- ・盛りつけたら白ゴマを上にのせ出来上がりです。
ビタミンAは皮膚や粘膜を正常に保つ役割があります。ビタミンAが不足すると呼吸器などの粘膜が弱くなるため感染症にかかりやすくなります。
- ビタミンAは脂溶性ビタミンなので油と一緒に摂取すると吸収率がよくなります。



外 来 受 付 時 間

9:00～12:00
14:00～17:00

(但し、土曜日は午前のみ)

【 休 診 】
第2・4土曜日
土曜午後
日曜日・祝日

面会時間

10:00～20:00

※健康診断は事前予約をお願いします。
水曜、金曜の午前に受付しています。
問い合わせは、電話又は1F窓口まで。



ありがとうございました②

9/20、当院のロビーにて「ふれあいコンサート」が行なわれました。入院患者様やデイサービスの利用者様、ご家族の方が一緒に歌や演奏を聴き、最後はみんなで歌って楽しみました。なかには、涙を流しながら聴き入る患者様もいらっしゃいました。



「ふれあいコンサート」では、患者様・利用者様に普段なかなか聞くことのできない、生の音楽に触れて感動して頂くとともに、職員やご来院頂いたご家族様と音楽を通して心を通わせる一時をお過しいただきたいと考えています。

美しく親しみやすい音楽、時には明るいリズムのある音楽が、入院療養中あるいはデイサービスの利用者様にとって『心のリハビリ』になれば幸いです。
素敵な演奏、そして歌声をありがとうございました。

□■information■□

前回取り上げさせていただいた、アロマトリートメントエステのcache cache(カシュカシュ)様の名称が、4H(フォーエイチ)に変わりました。

◇編集後記◇

新年あけましておめでとうございます。
「かのこゆりだより」第二号を無事に発行することができ、うれしく思います。今回は、お正月らしく松竹梅のイラストを「かのこゆりだより」に載せてみました。このたよりからも季節を感じていただけたらと思います。

今回は院内感染防止対策委員会の協力もあり、インフルエンザ予防に関する記事も掲載しました。例年では、これからがインフルエンザのピークになります。自分だけでなく、家族を守るためにも、是非うがい手洗いを実践してください。

さて、昨年はリハビリ等により元気になられて在宅へ退院された患者様が、例年より多く見受けられました。今年も、在宅に退院される患者様が一人でも多くなるよう、お力添えできればと思っております。

今回も創刊号同様、読者の方々に当院を広く知りていただきたいと思い、試行錯誤しながら心をこめて作りました。

まだまだ厳しい寒さが続きますが、くれぐれもご自愛ください。本年もよろしくお願い致します。